

# マットスイッチ取扱説明書

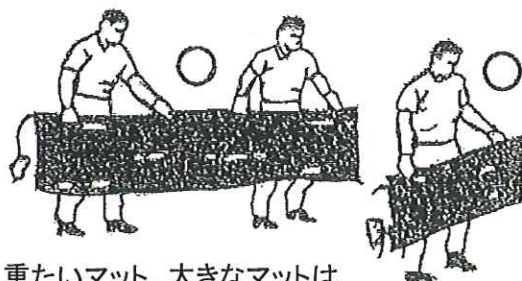
マットスイッチのご使用にあたり、下記の事項を必ずお守り下さい。

不正なお取り扱いは危険や災害の原因となります。

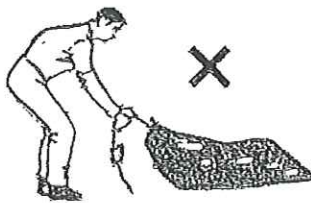
- ⊘ この表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
- ⓪ この表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。
- ⚠ この表示は気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

- ⊘ 1. マットスイッチのリード線は引っ張らないで下さい。繰り返し折り曲げを受けるような配線をしないで下さい。断線や短絡の原因になります。
- ⊘ 2. マットスイッチを移動、運搬、保管するような場合、マットを折畳んだり、丸めたりしないで下さい。断線、短絡、変形の原因になります。(下図参照)
- ⊘ 3. マットスイッチに穴を開けないで下さい。マットの固定には目地枠を使用して下さい。
- ⊘ 4. マットスイッチに水をかけないで下さい。特に、リード線の先端は心線に水がしみ込みますので、絶対に水がかからないようにして下さい。マットの周りは排水し、できるだけ乾燥した状態でお使い下さい。
- ⓪ 5. 周囲の温度は0~50℃の推奨温度範囲でご使用下さい。低温環境での使用はゴム材が早期劣化し、亀裂に至ります。高温での使用は、変形や短絡の原因となります。マットスイッチは、低音では感度が下がる傾向にあります。
- ⓪ 6. マットスイッチの電圧、電流はAC,DC共24V,0.3A以下でご使用下さい。又、最小電圧・電流は5V,10mA以上を推奨致します。定格外の場合、接触不良、または短絡することがあります。
- ⓪ 7. 金属片、切り粉などが有る所では、保護シートを敷く等の処置を行い、金属片、切り粉がマットスイッチに突き刺さらないようにして下さい。
- ⚠ 8. LEDランプ付マットスイッチの場合、表示ランプとその周囲への加重は避けるように設置して下さい。ランプおよび内臓の電気部品を破損することがあります。
- ⚠ 9. マットスイッチは平らな床に設置して下さい。縞鋼版その他、凹凸のある床上での使用は寿命に影響を与える場合があります。
- ⚠ 10. マットスイッチは作業者が靴で乗ることを対象としています。細い棒の先などで押しも検知しない部分があります。
- ⚠ 11. 前項と同じ理由で、はしご、足場など狭い面積で加重すると破損の原因になります。
- ⚠ 12. 重量物対応仕様を除き、マットスイッチ上に車両停車させたり、通過させたりしないで下さい。故障の原因となります。

## ○ 正しい扱い方



重たいマット、大きなマットは二人以上で取り扱って下さい。



リード線を引っ張らないで下さい。

## ✕ 悪い扱い方

マットを丸めないで下さい。



たたんだり、折り曲げたり引きずったりしないで下さい。

有限会社日本電化サービス

〒178-0064 東京都練馬区南大泉5丁目38番10号

TEL 03-5947-5155 FAX 03-5947-5156